

私の留学体験記

広島県立御調高等学校 1年 渡邊 真菜

留学期間 令和5年10月24日 ～ 令和5年11月4日 (12日間)

留学先 新北市立秀峰高級中學 (新北市、台湾)

今回の留学で私は、表現する力がつきました。言葉が通じないので、ジェスチャーなどをして相手に伝えることができました。簡単な英語やジェスチャーをして相手に伝わったときはとても嬉しかったです。

授業の数は7時間目まである日と8時間目まである日があります。曜日によって違います。昼ごはんを食べたら教室の電気を消してみんな静かにします。そのときに、お昼寝をします。そして、一番驚いたのは授業の始めと終わりの号令がないことです。なので、どのタイミングで授業が始まっていて、終わっているのかが全くわかりませんでした。



体育の授業では、バドミントン



を

しました。準備運動が終わるとみんなそれぞれペアを組んでコートに入ります。試合をする人もいれば、ラリーをしている人もいました。

昼ごはんは給食でした。廊下に出ているごはんを自分のお弁当箱に詰めます。ごはんを食べるときはみんな話しながら食べていました。廊下で他のクラスの人と食べている人もいました。

ホームステイ先の家族はとても明るい人たちでした。お母さんやお父さんが積極的に話しかけてくれたので、とても過ごしやすくて楽しかったです。

私は初日で体調を崩してしまいました。ですが、日本語で「大丈夫、大丈夫」と言ってくれたので安心して次の日からは体調が回復して学校へ行くことができました。

ホストファミリーは色々な所へ連れて行ってくれました。



クラスの人たちはおしゃべりが大好きで、たくさん話しかけてくれました。歓迎会ではダンスを踊ってくれました。美味しいお菓子や飲み物をくれました。そして、とても優しかったです。最終日離れるのが寂しくて泣いていたら、日本語で「泣かないで～」と言って握手をしてくれました。

